



開花情報

What's blooming now?



2022年6月15日現在
Date: Jun. 15, 2022



『大賀ハス』の開花が始まりました。見ごろは6月下旬～7月下旬。



今のところ開いた花より蕾の数の方が多く見られます。
(6月15日 10:30 現在)

午前中の開花が
綺麗で～す！



午後には花が
閉じます。



大賀ハス

6月15日の午前10時半頃に撮った写真です。千葉市観光ガイド『大賀ハスの魅力-ハスの花の4日間』によると、ハスの花は4日間に渡って花びらの開閉をくり返し、4日目の午後3時過ぎには完全に散るそうです。その4日の中で最も美しく、香り高いのが2日目の花。開花は深夜から始まり、朝7から9時頃に全開するとのこと。

大賀ハス (ハス) <i>Nelumbo nucifera</i> 【蓮】 ハス科 開花期：7月～8月 千葉県で発掘された2千年以上前の実が発芽したものから株分けされたものです。	オカトラノオ <i>Lysimachia clethroides</i> 【丘虎の尾】 サクラソウ科 開花期：6月～7月 名は虎の尻尾に見える事に由来します。花々は同じ方向を向いて咲きます。	ガクアジサイ <i>Hydrangea macrophylla</i> 【萼紫陽花】 アジサイ科 開花期：6月～7月 中心部に両性花、周辺に装飾花がある。花言葉は「心変わり」「移り気」で花の色の変化がある。	カワラナデシコ <i>Dianthus superbus var. longicalycinus</i> 【河原撫子】 ナデシコ科 開花期：6月～8月 秋の七草の一つ。京都府の府花にも指定されています。別名ヤマトナデシコ。	カンサイタンポポ <i>Taraxacum japonicum</i> 【関西蒲公英】 キク科 開花期：2月～5月 日本に在来するタンポポのうち、主に関西以西に分布するタンポポです。	キキョウ <i>Platycodon grandiflorus</i> 【桔梗】 キキョウ科 開花期：7月～9月 秋の七草の一つ。現在では絶滅危惧種となっています。	ニガナ <i>Ixeris dentata</i> 【苦菜】 キク科 開花期：5月 日当たりの良い所でよく見られます。葉や茎の白汁の強い香りが名前の由来です。	ネムノキ <i>Albizia julibrissin</i> 【合歓木】 マメ科 開花期：6月～7月 花からは桃のような香りがします。名は夜になると葉を閉じる様子に由来します。	ベニバナ <i>Carthamus tinctorius</i> 【紅花】 キク科 開花期：6月 花は着色料や染料になり、種子はサラダ油やマーガリンの原料となります。
--	--	--	--	--	---	--	--	--



祭りの広場では
ベニバナの開花が始まりました。見ごろはもう少し先ですが、場所によってはご覧のとおりです。



ベニバナ

【記号について】 ▲…咲き始め・実り始め ●…見頃 ▼…咲き終わり・実り終わり ◆…時期外れ